

駒澤大学禅文化歴史博物館年次報告書

令和4年度



駒澤大学禅文化歴史博物館

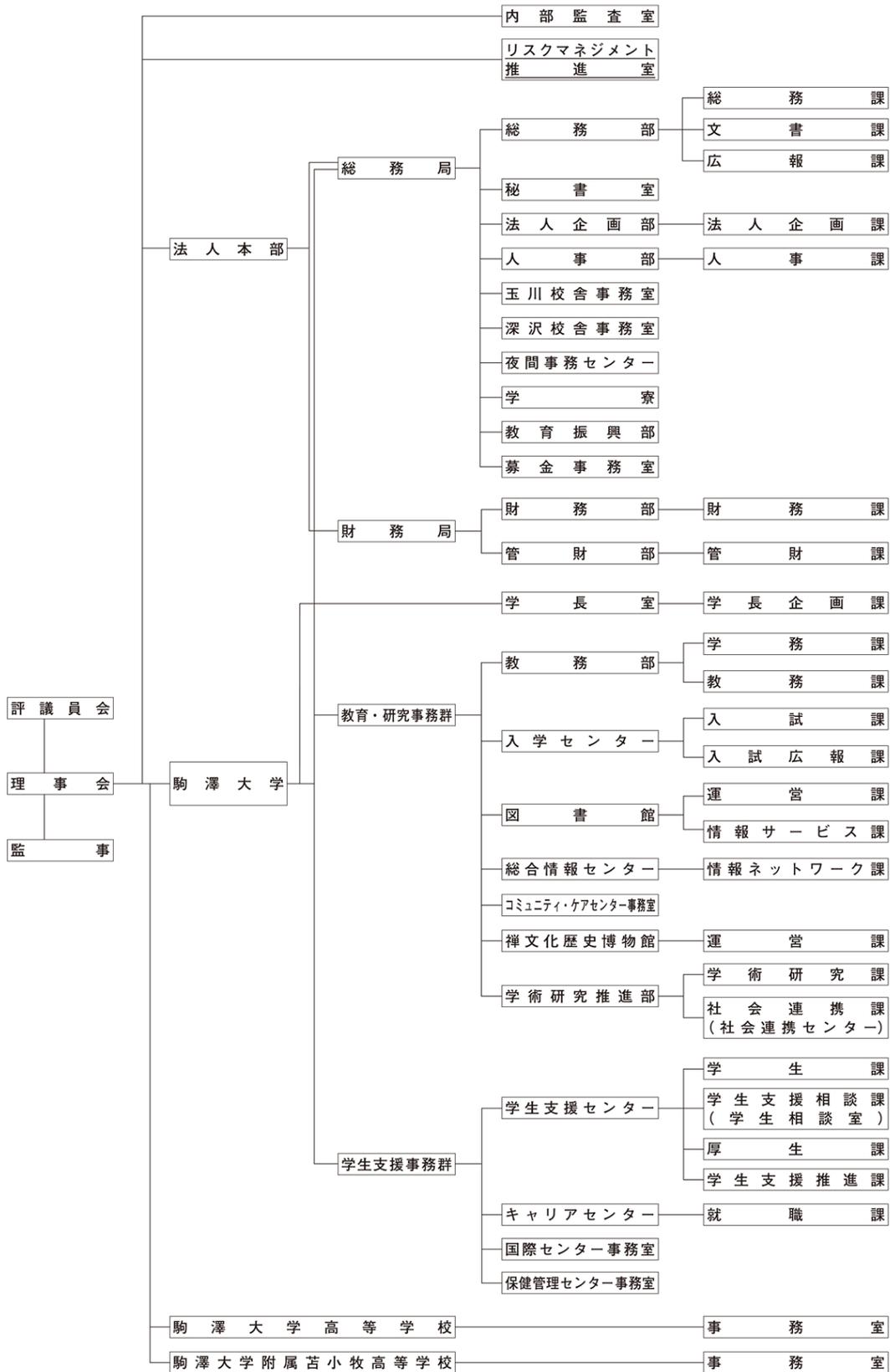
目次

年次報告書

1. 組織・施設	1
① 学内組織図	
② 規程	
③ 禅文化歴史博物館の組織・人員	
④ 施設	
2. 博物館活動報告	5
① 開館日数・入館者統計	
② 会議・出張	
③ 展示・セミナー・その他の活動	
④ 出版事業	
⑤ 資料収集	
⑥ 教育・普及に関する協力	
⑦ 博物館資料の活用	
⑧ 渉外	
⑨ 広報・紹介・取材協力など	
3. 受贈図書交換先	19
4. 令和4年度 禅文化歴史博物館 展示・催事一覧	21

1. 組織・施設

①学内組織図



②規程

■禅文化歴史博物館規程

平成14年4月1日制定
平成21年10月30日改訂
平成22年4月1日改訂
平成27年4月1日改訂

(設置)

第1条 駒澤大学（以下「本学」という。）に駒澤大学禅文化歴史博物館（以下「博物館」という。）を置く。

(目的)

第2条 博物館は、本学の建学理念に基づき、博物館法に準拠し、研究資料の調査、収集、整理、保管、展示を行い、斯学の発展、普及に寄与するとともに、本学博物館学講座の実習にその場を提供することを目的とする。

(事業)

第3条 博物館は、前条に掲げる目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 資料の収集、整理、保管、閲覧、展示及び調査・研究に関する事業
- (2) 資料の解説、作製、貸借に関する事業
- (3) 収集資料の目録、研究報告書等の作成、配布に関する事業
- (4) 講習会、研究会、講演会等の実施に関する事業
- (5) 本学博物館学講座への協力に関する事業
- (6) 研究機関、学校、社会教育への協力に関する事業
- (7) その他、必要と認められる事業

(職員)

第4条 博物館に次の職員を置く。

- (1) 博物館長（以下「館長」という。） 1人
- (2) 学芸員その他の職員 若干人

(館長)

第5条 館長は、本学の専任教授のなかから学長が選考し、全学教授会の同意を得て、学長がこれを委嘱する。

- 2 館長は、博物館を代表し、事務・事業を統轄する。
- 3 館長の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 4 学長が退任したときは、館長は原則として前項の規定にかかわらず退任するものとする。

5 館長に長期にわたる事故があり、代行者が必要と認められたときは、本学の専任教授のなかから学長がこれを選考し、全学教授会の同意を得て、学長が委嘱する。

(学芸員)

第6条 学芸員は、博物館資料の収集及び展示、普及活動等の博物館事業に携わる。

2 学芸員は、学芸員資格を有する本学教職員の中から学長が委嘱する。

(博物館運営委員会)

第7条 博物館に博物館の運営に関する事項を協議するため、博物館運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

- 2 運営委員会に関する規程は、別に定める。

(博物館資料選定委員会)

第8条 博物館に収蔵すべき資料を選定するため、博物館資料選定委員会（以下「資料選定委員会」という。）を置く。

- 2 資料選定委員会に関する規程は、別に定める。
(雑則)

第9条 この規程に定めるもののほか、博物館の管理・運営上必要な事項は、運営委員会がこれを定める。

(改廃)

第10条 この規程の改廃は、運営委員会及び全学教授会の議を経て、学長がその意見を聴き、これを行う。

附 則

- 1 この規程は、平成14年4月1日から施行する。
- 2 駒澤大学禅文化歴史博物館を英語で表記する場合は、The Museum of Zen Culture and History, Komazawa University とする。

附 則

この規程は、平成21年10月30日から施行する。

附 則

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

③ 禅文化歴史博物館の組織・人員

・ 禅文化歴史博物館常勤スタッフ

館長 村松 哲文
 課長 長谷川 裕美子
 係長 山下 純平
 学芸員 塚田 博(嘱託職員)
 学芸員 佐藤 大樹(嘱託職員)

・ 禅文化歴史博物館運営委員会

委員	禅文化歴史博物館長	村松 哲文
	教務部長	絹川 真哉
	図書館長	大山 礼子
	仏教学部准教授	大澤 邦由
	文学部教授	林 譲
	経済学部教授	松井 柳平
	法学部教授	王 志安
	経営学部教授	村山 元理
	医療健康科学部講師	新井 知大
	GMS 学部教授	松前 恵環
	総合教育研究部教授	内藤 寿子
	法曹養成研究科	春田 博
	禅文化歴史博物館(学芸員)	塚田 博
	禅文化歴史博物館(学芸員)	佐藤 大樹
幹事	禅文化歴史博物館運営課課長	長谷川裕美子
	禅文化歴史博物館運営課係長	山下 純平

・ 禅文化歴史博物館資料選定委員会

(禅文化歴史博物館紀要編集委員兼任)

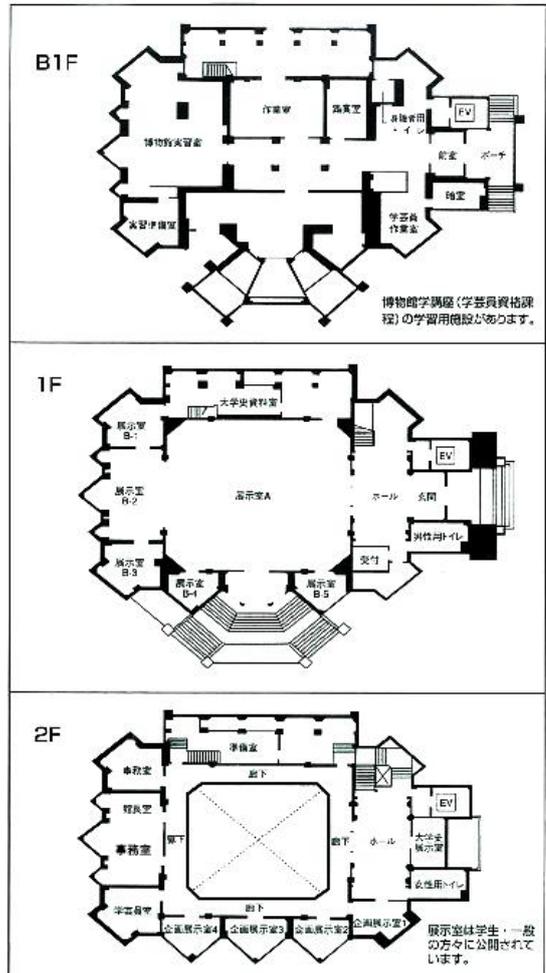
委員	禅文化歴史博物館長	村松 哲文
	仏教学部教授	角田 泰隆
	文学部教授	林 譲
	文学部准教授	角道 亮介
	総合教育研究部教授	小川 隆
	禅文化歴史博物館(学芸員)	塚田 博
	禅文化歴史博物館(学芸員)	佐藤 大樹
幹事	禅文化歴史博物館運営課課長	長谷川裕美子
	禅文化歴史博物館運営課係長	山下 純平

④施設

・施設概要

施設名称 駒澤大学禅文化歴史博物館(耕雲館)
 種別 博物館相当施設(平成18年11月に指定)
 所在地 東京都世田谷区駒沢1-23-1
 設計監理 菅原榮蔵
 (改修:熊谷組一級建築士事務所・トータルメディア開発研究所)
 施工 森田土木建築事務所
 (保存改修:熊谷組・トータルメディア開発研究所)
 様式 ライト風
 工期着工 (保存改修1999年10月)
 竣工 1928年4月30日(保存改修2001年3月31日)
 建築面積 559.78㎡
 延床面積 1569.89㎡
 地下1階 567.36㎡
 1階 535.47㎡
 2階 415.59㎡
 3階 66.1㎡
 PH 13.52㎡
 構造 RC 鉄筋コンクリート造
 階数 地上3階 地下1階
 外壁 スクラッチタイル貼り一部吹付け外装材
 屋根 コンクリート下地ウレタン系塗膜防水 トップライ
 ト(中央部)
 主要用途
 地下1階 博物館実習室・作業室・鑑賞室・収蔵庫
 1階 エントランスホール・法要スペース・展示室5
 室・大学史資料室
 2階 館長室・事務室・学芸員室・展示室5室
 3階 収蔵庫
 電気設備 引込み 受変電設備 高圧引込
 分電盤 キュービクル式(175KV A)
 照明設備 一般照明・展示用照明
 弱電設備 放送・電話・TV・LAN・防犯
 機械設備 空調機:パッケージ型エアコン(GHP, EHP)
 給水方式 受水槽、高置水槽による重力式
 給湯器 電気、ガス湯沸器による局所給湯
 防災設備 非常用照明・誘導灯・自火報
 防災設備 消火器

禅文化歴史博物館(東京都選定歴史的建造物「耕雲館」)



館内図面

2. 博物館活動報告

新型コロナウイルス感染症の流行により令和2年4月～9月は閉館、令和2年10月～令和3年5月は学内者のみ入館可とした。令和3年6月1日より予約制にて一般公開を再開、令和4年10月1日より従来通りの予約なしでの入館を可とした。

①開館日数・入館者統計

月	開館日数	教職員				本学学生				卒業生				一般				午前計	午後計	夜間計	入館者計
		午前	午後	夜間	小計	午前	午後	夜間	小計	午前	午後	夜間	小計	午前	午後	夜間	小計				
4月	21	32	29	0	61	449	652	0	1,101	1	4	0	5	21	43	0	64	503	728	0	1,231
5月	20	17	34	0	51	356	623	0	979	1	3	0	4	298	48	0	346	672	708	0	1,380
6月	23	100	41	0	141	542	611	0	1,153	4	6	0	10	135	50	0	185	781	708	0	1,489
7月	23	17	58	0	75	156	500	0	656	2	0	0	2	871	1,221	0	2,092	1,046	1,779	0	2,825
8月	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	577	470	133	1,180	577	470	133	1,180
9月	13	9	7	0	16	29	39	0	68	2	2	0	4	366	359	0	725	406	407	0	813
10月	20	5	22	0	27	137	126	0	263	1	29	0	30	303	245	0	548	446	422	0	868
11月	22	30	46	0	76	249	443	0	692	8	8	0	16	482	725	0	1,207	769	1,222	0	1,991
12月	17	33	40	0	73	180	336	0	516	5	7	0	12	109	157	0	266	327	540	0	867
1月	13	1	18	0	19	14	34	0	48	2	2	0	4	44	44	0	88	61	98	0	159
2月	15	0	13	0	13	6	19	0	25	2	0	0	2	123	109	0	232	131	141	0	272
3月	21	15	15	0	30	47	75	0	122	3	0	0	3	56	517	0	573	121	607	0	728
合計	210	259	323	0	582	2,165	3,458	0	5,623	31	61	0	92	3,385	3,988	133	7,506	5,840	7,830	133	13,803

表1 令和4年度入館者数

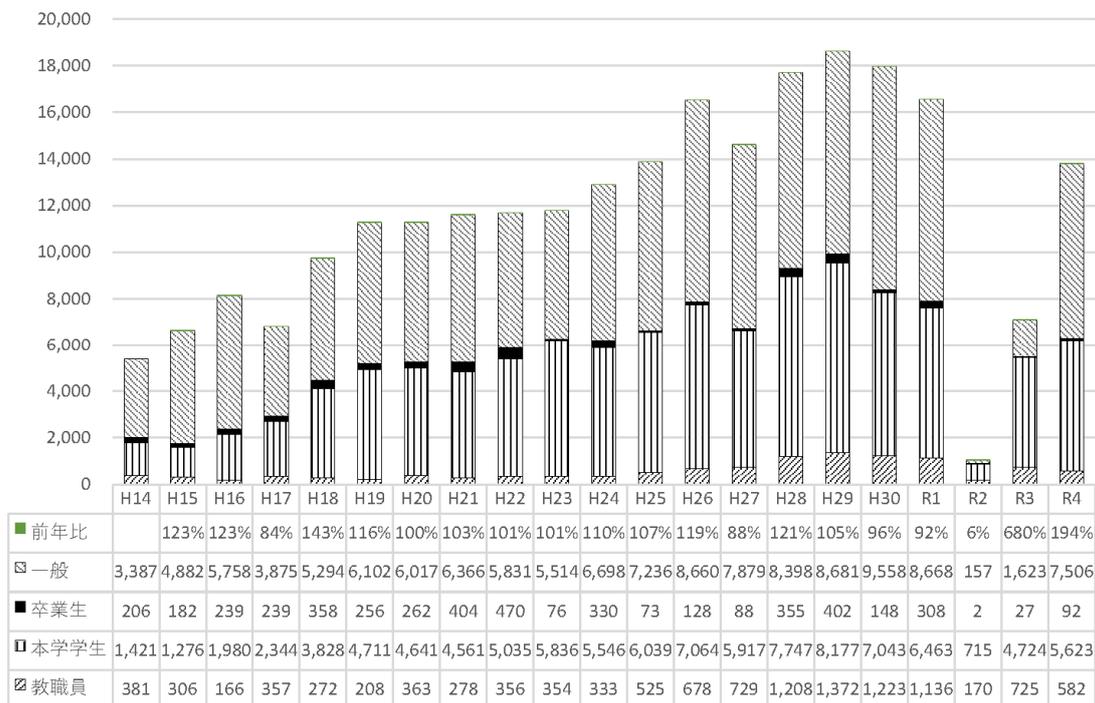


表2 入館者数の推移

2. 博物館活動報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日間の開館日数、入館者数と各年度の入館者の推移は表1・2に示したとおりである。

開館以来、休館日は原則的に土・日・祝日としていたが、平成21年度より第3土曜日を開館することとした。

当館は、博物館法の博物館に相当する施設で、その開館基準は、年間100日以上が義務付けられている。本年度は210日開館し、延べ13,803人の利用者があった。

新型コロナウイルス感染症対策のため令和3年度より見学は予約制としていたが、令和4年10月1日より従来通りの予約なしでの見学を可とした。

また、本年度の団体見学は以下のとおりである。

<団体見学等>

・キャンパスツアー

4月4日(月)	キャンパス見学会6名	12月13日(火)	横浜市立横浜商業高校38名
4月5日(火)	キャンパス見学会2名	12月16日(金)	東京都立千早高等学校22名
4月18日(月)	キャンパス見学2名	2月27日(月)	キャンパス見学会6名
4月25日(月)	キャンパス見学3名	3月18日(土)	オープンキャンパス167名
5月19日(木)	富山国際大付属高校67名	3月19日(日)	オープンキャンパス212名
5月21日(土)	キャンパス見学会83名	・一般団体	
5月21日(土)	私立宇都宮短期大学附属高校102名	6月18日(土)	専修大学高島先生12名
5月24日(火)	茨城県私立水戸女子高校18名	10月19日(水)	深沢地区自治会長10名
6月11日(土)	キャンパス見学会100名	1月23日(月)	梅ヶ丘デイサービス9名
6月17日(金)	キャンパス見学6名	・その他団体	
7月13日(水)	成瀬高校18名	4月20日(火)	KUサポート協力会社、見学者3名
7月14日(木)	前橋高校41名	6月16日(木)	理事見学20名
7月16日(土)	オープンキャンパス499名	10月18日(火)	昭和39年度卒同窓会法要20名
7月16日(土)	北海道私立駒澤大学附属苫小牧高校8名	11月1日(火)	就任役員訪問8名
7月17日(日)	オープンキャンパス1411名	12月14日(水)	版木刷り見学11名
7月19日(火)	神奈川県川崎市立高津高校42名	1月23日(月)	駒澤大学高等学校生徒入学前案内(歴史学科)16名
8月6日(土)	オープンキャンパス480名		
8月7日(日)	オープンキャンパス567名		
9月10日(土)	オープンキャンパス667名		
10月4日(火)	茨城県立牛久高校39名		
10月5日(水)	岡山県私立就実高校5名		
10月7日(金)	私立西武台千葉高等学校38名		
10月14日(金)	静岡県立富士東高等学校45名		
10月17日(月)	東京学館新潟高等学校47名		
10月21日(金)	埼玉県立越谷南高等学校65名		
10月25日(火)	千葉県立君津高校27名		
10月27日(木)	群馬県立高崎東高等学校40名		
10月28日(金)	神奈川県私立相洋高等学校140名		
11月2日(水)	千葉県立船橋啓明高等学校36名		
11月15日(火)	N高等学校56名		
11月17日(木)	私立東京農業大学第二高校91名		
11月28日(月)	私立下北沢成徳高等学校25名		
11月30日(水)	埼玉県立川越南高等学校39名		
12月8日(木)	沖縄県立小禄高等学校45名		

②会議・出張

運営委員会

第1回

日時：令和4年5月16日(月)午後1時00分より
場所：博物館地下1階実習室、オンライン(Google meet)

議題：1. 諸報告

- 1) 令和4年度 禅文化歴史博物館運営委員会委員及び規程について
- 2) 令和3年度 活動報告(禅文化歴史博物館)
- 3) 令和3年度 決算報告(同上)
- 4) 令和4年度 事業計画、当初予算について
- 5) 令和4年度 展示・催事スケジュール・開館カレンダーについて

2. 審議事項

- 1) 学内委員会再編に係る禅文化歴史博物館関連規程の改正等について
3. その他
- 1) 博物館内の見学会について

第2回

日時：令和4年10月19日(水)～10月23日(日)
場所：Garoon

議題：1. 審議事項

- 1) 令和4年度補正予算について

第3回

日時：令和4年11月9日(水)午後1時00分より
場所：博物館地下1階実習室、オンライン(Google meet)

議題：1. 諸報告

- 1) 上半期(4/1～10/31)活動報告について

2. 博物館活動報告

- 2) 新入生セミナーでの利用状況等について
2. 審議事項
 - 1) 令和5年度事業計画および予算について
3. その他

資料選定委員会

第1回

日時：令和4年6月10日(土)～6月15日(木)

方法：Garoon

議題：1. 審議事項

- 1) 学内委員会再編に係る禅文化歴史博物館関連規程の改正等について

第2回

日時：令和4年6月21日(水)～6月24日(土)

方法：Garoon

議題：1. 審議事項

- 1) 学内委員会再編に係る禅文化歴史博物館関連規程の改正等について

出張

8月24日(水) ～26日(金)	正法眼蔵嗣書草案本レプリカ作製の資料借用（広島県三原市香積寺ほか草案本所蔵寺院5カ所、京都府京都市(株)大入(塚田)
9月14日(水) ～15日(木)	正法眼蔵嗣書草案本レプリカ作製の色校正(京都府京都市(株)大入(佐藤)
11月18日(金)	専修大学大学史展示の見学・視察研修(神奈川県川崎市専修大学生田キャンパス)(塚田)
12月6日(火) ～7日(水)	正法眼蔵嗣書草案本レプリカ作製の資料借用のための事前調査・挨拶・打ち合わせ(石川県羽咋市永光寺、石川県金沢市石川県立美術館)(塚田)
令和5年 3月9日(木)	正法眼蔵嗣書草案本レプリカ作製のための事前調査・挨拶・打ち合わせ(茨城県水戸市円通寺)(村松館長・塚田)
令和5年 3月10日(金)	DX研修(東京都渋谷区 Google 渋谷オフィス)(山下)

③展示・セミナー・その他の活動

・展示

当館は、本学の特色を生かした禅の文化と歴史をテーマとした常設展示室(1階)、さまざまな大学の情報を発信する企画展示室(2階)、『旃檀林』の学寮時代からの歴史を辿る大学史展示室(2階)で構成されている。

令和4年4月1日～令和5年3月31日間に予定していた展示・催事は、巻末の別表の通りである。また、実施された個々の内容は以下の通りである。

常設展示室

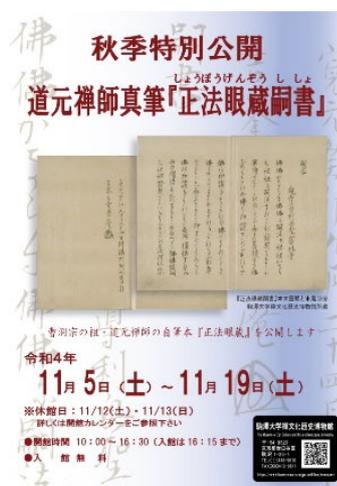
常設展示室は、各展示室に掛軸風のデザインの解説グラフィックを配し、ガラスケース内に各展示室のテーマに対応した資料を展示している。ガラスケース内の展示について展示室AとBの二部構成としている。なお、特別公開ならびに特集展などとして、次の展示を行った。

特別公開 道元禅師真筆『正法眼蔵嗣書』

曹洞宗の祖、道元禅師の真筆『正法眼蔵嗣書』を、例年春季と秋季の年2回公開している。

春季：令和4年3月23日(水)～4月8日(金)

秋季：11月5日(土)～19日(土)



開校 140 周年特別公開「駒澤大学貴重図書」—駒澤大学図書館のあゆみ—

会期：5月9日(月)～12月22日(木)

本年度は駒澤大学開校 140 周年、当館開館 20 周年の節目の年である。開校 140 周年を記念して駒沢キャンパス内に新図書館が建設され、また当館は旧図書館として建設された耕雲館を活用する博物館であることにちなみ、本学図書館の歴史と図書館が有する貴重な資料について紹介する展示を行った。(担当：塚田、佐藤)



開校 140 周年記念特別展示「曹洞宗両大本山永平寺・總持寺貫首の墨蹟」

会期：6月1日(水)～12月22日(木)

開校 140 周年を記念して、曹洞宗大本山の両貫首より自ら筆を取られた墨蹟をご寄贈いただき、その展示を行った。



特別公開「出山釈迦図」

会期：12月5日(月)～12月17日(土)

成道会にちなみ、本学図書館所蔵の「出山釈迦図」を期間限定にて特別に公開した。今回公開した「出山釈迦図」は、石田豪澄氏(1910-2005)が本学在学中に描いたものである。



開校 140 周年特別展示「『正法眼蔵嗣書』の成立～草案本と修訂本～」

会期：令和 5 年 1 月 16 日(月)～7月28日(金)

駒澤大学開校 140 周年・当館開館 20 周年記念事業として道元禅師真筆『正法眼蔵嗣書』草案本レプリカ作製を 2 箇年度にわたって実施。クラウドファンディングでのご支援を賜り、完成した第 1 期分の草案本レプリカを当館所蔵の修訂本と共に展示した。(担当：塚田)



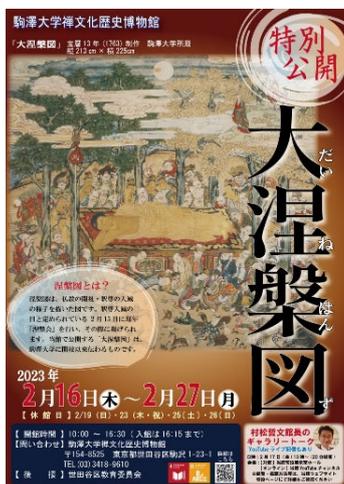
特別公開 大涅槃図

会期：令和5年2月16日(木)～2月27日(月)

関連イベント：村松哲文館長のギャラリートーク

2月17日(金)13時～(対面・オンライン)
(詳細は「催事」にて後述)

2月15日の涅槃会にちなみ、毎年2月に本学所蔵の「涅槃図」を特別に公開している。



禪博歳時記

仏教行事に親しみをもってもらうため、簡易的な展示を行い、叢林(禅宗寺院)の年中行事を紹介した。今年度は以下のテーマを月ごとに設けた。(担当：塚田)

- 4月：花まつり(降誕会)
- 7月：精霊棚(お盆飾り)・七夕
- 10月：達磨忌
- 12月：成道会
- 2月：涅槃会

企画展示室

企画展示室は、多様なテーマを基に学内の研究成果や学術情報を発信している。

館主催の企画展以外にも、各学部・学科などとの共催展も視野に入れた企画を展開し、学生・卒業生などの発表の場ともなっている。本年度は、博物館学講座受講者による、企画展示室を利用した展示の実習も行われた。

開校140周年特別公開「駒澤大学貴重図書」-駒澤大学図書館貴重図書展-

会期：

- 【一期】5月9日(月)～6月18日(土)
「歴史分野」「禅・仏教分野」
- 【二期】6月23日(木)～7月29日(金)
「文学分野」「禅・仏教分野」
- 【三期】10月3日(月)～11月19日(土)
「社会科学・自然科学分野」「禅・仏教分野」
(担当：塚田、佐藤)

第16回博物館学講座企画展「ひろがるお茶—日本における喫茶文化の展開—」

会期：11月28日(月)～12月17日(土)

博物館学講座の授業の一環として、受講生自身の手による企画展を実施した。

各企画展示室のテーマは以下の通り。

- 企画展示室1 茶の伝来
- 企画展示室2 抹茶と武士
- 企画展示室3 煎茶と黄檗文化
- 企画展示室4 紅茶と日本



大学史展示室

大学史展示室では、駒澤大学ゆかりの禅僧の墨蹟、貴重な寄贈資料等を随時展示している。本年度は、下記のテーマのもと大学史の一端を紹介した。

特集展24 駒大相撲部のあしあと

会期：4月18日(月)～7月29日(金)

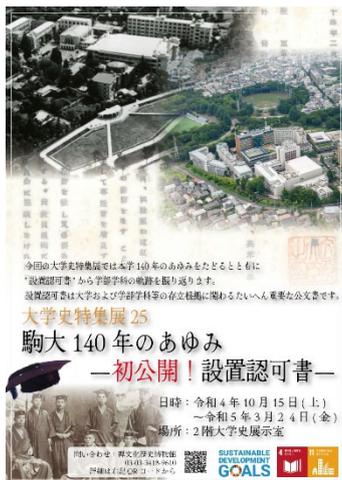
駒大相撲部は、1929(昭和4)年に「角道部」として誕生し、その歴史は『駒沢大学相撲部史』に詳細に記録されている。本展示では、館岡儀秋氏が第49代学生横綱受賞時に贈呈された脇差を初出品するほか、所蔵資料を中心に駒大相撲部の歴史、学生相撲大会における栄光、鍛錬の場であった武田道場の歴史を紹介した。(担当：塚田、津久井)



特集展 25 駒大 140 年のあゆみ—初公開！設置認可書—

会期：10月15日(土)～令和5年3月24日(金)

本学 140 年のあゆみをたどるとともに、“設置認可書”から学部学科の軌跡を振り返る。設置認可書は文部大臣（2001 年より文部科学大臣）から大学に通知され、大学および学部学科等の存立根拠に関わるたいへん重要な公文書であり、設置認可書の原本は 1 枚しか存在しない。今回 140 周年の展示にあたり特別に初公開した。（担当：塚田）



・セミナー

禅の歴史と文化を解りやすく伝えるため、展示にあわせ「禅文化歴史博物館セミナー」（講演会）や「実践セミナー」を開催した。

禅文化歴史博物館セミナー

第 41 回禅博セミナー

建築編「駒澤大学耕雲館（旧図書館）に見る百年前のインフルエンサー」

開催日：10月8日(土)13時～

講師：中山章先生（東洋大学非常勤講師・中山章建築研究室主催）

会場：1階中央展示室・オンライン（YouTube ライブ配信）

参加者：(対面) 9名（オンライン）31 視聴

アーカイブ URL：

<https://www.youtube.com/watch?v=pi0AmkbzhkI>

第 41 回禅博セミナー

歴史編「図書館・書物・読書—その源流をたどる—」

開催日：10月22日(土)13時～

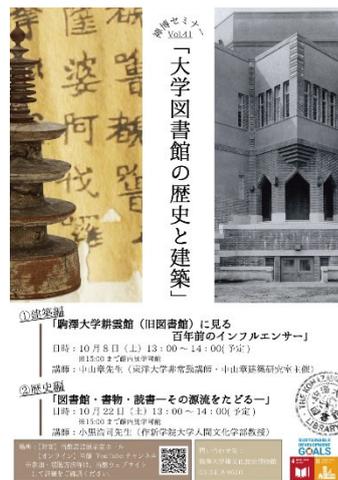
講師：小黒浩司先生（作新学院大学人間文化学部教授）

会場：1階中央展-示室・オンライン（YouTube ライブ配信）

参加者：(対面) 8名（オンライン）8 視聴

アーカイブ URL：

<https://www.youtube.com/watch?v=vrQLgWJO4BU>



第 42 回禅博セミナー「『正法眼蔵嗣書』について」

開催日：令和5年1月21日(土)13時～14時半

講師：角田泰隆（駒澤大学仏教学部教授）

会場：1階中央展示室・オンライン（YouTube ライブ配信）

参加者：(対面) 4名（オンライン）58 視聴

アーカイブ URL：

<https://www.youtube.com/watch?v=eKIKLP2WBYE>



実践セミナー

第36回禅博実践セミナー「臘八坐禅」

開催日：12月8日（木）

会場：本学駒沢キャンパス禅研究館4階坐禅堂・オンライン（YouTubeライブ配信）

参加者：（対面）29名（学内19・一般10）（オンライン）21視聴

アーカイブURL：

<https://www.youtube.com/watch?v=LnQ9u5oRVN0>



・その他の活動

年中行事に合わせたイベントや、博物館が所蔵する資料を解説した動画など、来館者に楽しみながら学んでもらえるような催事を提供した。

催事

積尊降誕会 花まつり

開催日：4月1日（金）～8日（金）

4月8日の積尊降誕会にちなみ、1階ロビーに花御堂を設置し、誕生仏をまつり、甘茶をふるまった。



開館20周年記念法要（禅博成人式）

開催日：6月1日（水）12時20分～

導師：永井総長

協力：竹友寮

会場：1階中央展示室

参加者：（対面）58名（オンライン）33名（当日）

※対面は学内者のみ

開館20周年を祝して中央展示室にて法要を行った。また学生たちによる音楽会も開催し、盛大に開館20周年を祝うことができた。

アーカイブURL：

<https://www.youtube.com/watch?v=kcI8fyW4b34>

開館20周年記念音楽会 吹奏楽部

開催日：6月6日（月）12時20分～

会場：1階中央展示室

参加者：（対面）59名（オンライン）57名（当日）

※対面は学内者のみ

アーカイブURL：

<https://www.youtube.com/watch?v=hKyzM6PNSQ>

開館20周年記念音楽会 合唱団

開催日：6月7日（火）12時20分～

会場：1階中央展示室

参加者：（対面）36名（オンライン）21名（当日）

※対面は学内者のみ

アーカイブURL：

<https://www.youtube.com/watch?v=e-HvXRMcCCM>



館長コラボトーク「ゆるペンガーZ」

開催日：6月24日(金)16時30分～

会 場：駒澤大学種月館1階学食スペース

参加者：(対面) 20名 (オンライン) 150名 (当日)

※対面は学内者のみ

館長と学内の教員によるコラボトーク番組を配信した。学内者は公開録画に参加もできた。第1回の対談には本学文学部歴史学科大城道則教授に出演していただいた。

アーカイブ URL：

<https://www.youtube.com/watch?v=ShqHlMFAm44>



ふれあい七夕まつり

開催日：7月13日(水)～7月17日(日)

※7月6日、7日を予定していたが台風の影響により順延

場 所：禅文化歴史博物館・種月館2階

参加者：(対面) 598名 (オンライン短冊) 67名

来館者に短冊を用意し、願い事を書いていただき、当館正面玄関前に設置した笹竹に吊した。オンラインでの参加も可能とし、フォームで願い事を受け付けた。参加人数は合わせて665名であった。



2. 博物館活動報告

ナイトミュージアム「ぜんぱくになにかようかい？」

開催日：8月6日(土)17時～20時

会場：展示室1階・2階

参加者：133名（近隣の小中学生とその保護者）

博物館初めての試みとなるナイトミュージアムを開催した。普段の開館時間外となる夜間に「妖怪」をテーマに展示・開館した。参加者は近隣の小中学生とその保護者を対象とし、夏休みの自由研究にもつながるワークシートやクイズ等を用意し、参加者にも仮装をしてもらい夜の博物館を楽しんでいただいた。

当イベントは東京都「こどもスマイル大賞」遊び・学び部門を受賞し、小池百合子東京都知事より表彰された。



第14回ふれあい禅寺めぐり

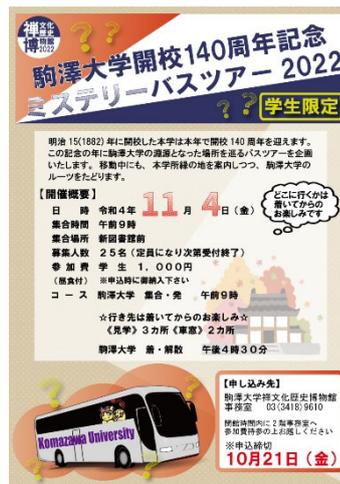
「駒澤大学開校140周年記念ミステリーバスツアー2022」

開催日：11月4日(金)9時～

場所：萬松山泉岳寺・萬年山青松寺・諏訪山吉祥寺

参加者：21名(学生のみ)

開校140周年にちなみ、本学開校の淵源をめぐるバスツアーを開催した。移動中にも本学所縁の地を案内しつつ駒澤大学のルーツをたどった。



村松館長のギャラリートーク「涅槃図のアナザーストーリー」

開催日：令和5年2月17日(金)

会場：1階中央展示室・オンライン

参加者：(対面) 20名(オンライン) 29名

「特別公開 大涅槃図」に関連したギャラリートークを開催・配信した。

アーカイブ URL:

https://www.youtube.com/watch?v=HUxaS_vf1YU

YouTube 禅博チャンネル

昨年度より博物館公式 YouTube チャンネルを開設し、動画による資料紹介やオンラインセミナー等の実施場所として活用している。各動画の URL は巻末の資料に示した。

公開日	タイトル
4月4日(月)	禅文化歴史博物館の花まつり
5月27日(金)	資料紹介「涅槃図のダウト」
令和5年 1月28日(土)	クラウドファンディング 支援者限定ギャラリートーク

その他

Google Arts & Culture 公開

公開日：4月19日(火)

件数：163件

世界中の文化遺産をオンラインで紹介するために Google が文化施設向けに無料で提供している「Google Arts & Culture」に本学もパートナー登録をし、当館が所蔵する資料を公開した。

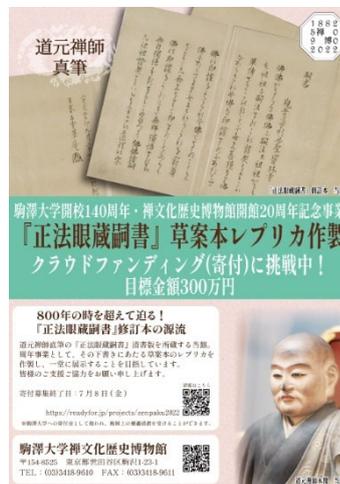
URL：<https://artsandculture.google.com/partner/the-museum-of-zen-culture-and-history-komazawa-university>

開校 140 周年・開館 20 周年記念事業『正法眼蔵嗣書』草案本レプリカ作製

駒澤大学開校 140 周年・禅文化歴史博物館開館 20 周年記念事業として、令和 4 年度より 2 箇年度に亘って『正法眼蔵嗣書』草案本のレプリカ作製事業を計画、実施している。当館が所蔵する道元禅師真筆『正法眼蔵嗣書』修訂本(清書版)の下書きにあたる草案本(全国 11 箇寺に 13 葉が分散・所蔵)のレプリカを作製し、一堂に展示することを目指している。

資金の調達クラウドファンディングを利用し、今年度は 126 件 3,865,000 円のご支援を賜うことができた。関西・西日本に所在する 6 箇寺 7 点の草案本と広島県にある香積寺副本のレプリカが完成し速報展も行った。

URL：<https://readyfor.jp/projects/zenpaku2022>



④出版事業

発行した刊行物は、以下のとおりである。

- ・禅文化歴史博物館紀要第 6 号(令和 3 年度)

⑤資料収集

当館では曹洞宗からみた禅の歴史と文化にスポットを当て、曹洞禅僧の墨蹟を中心に収集している。また臨済宗・黄檗宗・中国僧の墨蹟や禅画、寺院関係資料、禅文化の中で派生した美術工芸資料、東洋の仏教美術資料に至るまで、幅広い分野の資料を収集につとめている。購入資料は、展示に供すると同時に、博物館学講座等での学習にも使用している。通年で購入検討資料についての情報を集め、資料選定委員会にて審議して購入し、必要に応じて外部の有識者による意見を求めている。

固定資産

教育用図書資料

・なし

教育用備品資料

・なし

	当初予算	補正予算	決算額	残額
博物館収蔵品費 (図書)	0	0	0	0
博物館収蔵品費 (備品)	0	0	0	0
計	0	0	0	0

表3 予算・決算(資料購入)

寄贈資料

- ・「水原一名誉教授収集墨蹟」12点 水原樹氏 (5月20日)
- ・一行書「無罣礙」1点 大本山永平寺 南澤道人猥下 (6月1日)
- ・一行書「無一物中無尽蔵」1点 大本山總持寺 石附周行猥下 (6月1日)
- ・「風外慧薫画 達磨図」1点 小原智司氏 (6月2日)
- ・「御袈裟(伝澤木興道老師着用)」吉田道興氏 (10月18日)
- ・「陶磁器類」173件 望月惟司氏 (3月13日)

資料修復・資料保存環境等

資料修復はなし。

平成22年度以来継続している当館所蔵「正法眼蔵辨註」版木の摺り作業を行い、保存対策を行った。株式会社アダチ版画研究所の摺師により、本年度は巻十二・十三の37枚74面を実施した。また学内者向けに作業風景の公開もした。(12月13日～14日)



版木摺り作業のこ見学の案内

願成大学は、今を振り返ること140年間の1882年に、豊前県大津市津門本校として開校しました。当時は、朝校とその子弟を育成する機関であり、授業で使用する教科書も仏教の経典や禅語が中心でした。開校の頃の教科書類は木版印刷と呼ばれる木の版に文字を彫り、顔料をつけて摺りこむ技術で印刷されました。当時の本字では、教科書などの一部は学内で印刷していたため、現在でも本学には、当時の教科書等の印刷に使用した版木が多く残っています。

当館では、2010年度から、アダチ版画研究所に依頼し、「正法眼蔵辨註」版木を使用した摺り作業を行っています。今年度は下記の日程で実施いたします。

2022年
12月13日(火)
14日(水)
①10時 ②11時
③14時 ④15時

各回上記時間に
神文化歴史博物館1階エントランス
に集合
※本学学生・教職員限定
授業での団体見学は事前申込・事前予約
(予約受付先：910)



⑥教育・普及に関する協力

・博物館学講座

当館は、規程第3条5項に謳われているように、博物館学講座への協力に関する事業を行う目的で開設された施設でもある。当館での博物館学講座の利用を、科目ごとにまとめると次の通りである。

博物館実習(学内)

館所蔵の実物資料を用いた掛軸等の取扱い方の実践、博物館資料の記録方法の学習(資料の写真撮影)、博物館施設見学(展示室・作業室・収蔵庫)、博物館のバックヤードの見学(学芸員の視点から、現在の博物館の取り組みを紹介)、展示実習の企画・準備に関する助言・補助をした。

- 5月17日(火) 博物館学授業17名 TA1名
- 5月31日(火) 博物館学授業19名 TA1名
- 6月14日(火) 博物館学授業19名 TA1名
- 6月28日(火) 博物館学授業20名 TA1名
- 11月10日(木) 博物館学授業5名
- 11月11日(金) 博物館学授業7名
- 11月14日(月) 博物館学授業2名
- 11月15日(火) 博物館学授業27名 TA1名
- 11月16日(水) 博物館学授業13名
- 11月17日(木) 博物館学授業17名
- 11月18日(金) 博物館学授業19名
- 11月19日(土) 博物館学授業13名
- 11月21日(月) 博物館学授業31名
- 11月22日(火) 博物館学授業35名 TA1名
- 11月28日(月) 博物館学授業11名
- 11月29日(火) 博物館学授業14名
- 11月30日(水) 博物館学授業17名
- 12月1日(木) 博物館学授業16名
- 12月2日(金) 博物館学授業13名
- 12月5日(月) 博物館学授業16名
- 12月6日(火) 博物館学授業18名
- 12月7日(水) 博物館学授業22名
- 12月8日(木) 博物館学授業16名
- 12月9日(金) 博物館学授業12名
- 12月12日(月) 博物館学授業17名
- 12月13日(火) 博物館学授業20名
- 12月14日(水) 博物館学授業11名
- 12月15日(木) 博物館学授業13名
- 12月16日(金) 博物館学授業10名
- 12月17日(土) 博物館学授業9名
- 12月19日(月) 博物館学授業11名
- 12月20日(火) 博物館学授業6名
- 12月21日(水) 博物館学授業14名
- 12月22日(木) 博物館学授業6名

※TA…ティーチング・アシスタント

展示実習**第16回駒澤大学博物館学講座企画展「ひろがるお茶—日本における喫茶文化の展開—」**

準備・撤収期間：11月10日(木)～12月22日(木)

会期：11月28日(月)～12月17日(土)

参加者：延べ 971名

博物館実習(学内)の一環として、講座受講者による企画展示室を利用した展示の実習が行われた。博物館側としては、より円滑な協力体制をとれるよう引き続き努めていきたい。

・授業活用

当館では各学部に関連した企画展示や、図書館所蔵の貴重書展示を行っており、展示室や資料を利用した様々な講義・演習が行われている。

<授業見学等>

・新入生セミナー

4月19日(火)	経営・中村先生 36名
4月19日(火)	経済・北條先生 34名
4月20日(水)	経営・河合先生 27名
4月21日(木)	心理・出井先生 48名
4月21日(木)	経済・田中先生 36名
4月22日(金)	市略・小本先生 22名
4月25日(月)	商・大野先生 34名
4月25日(月)	GM・松前先生 42名
4月25日(月)	政治・別所先生 40名
4月27日(水)	福祉・山縣先生 39名
4月27日(水)	経済・宮田先生 34名
4月27日(水)	市略・齋藤先生 23名
4月27日(水)	商・吉村先生 34名
4月28日(木)	国文・三樹先生 43名
4月28日(木)	商・代田先生 34名
5月2日(月)	経営・村山先生 26名
5月2日(月)	政治・永岡先生 41名
5月9日(月)	市略・長先生 24名
5月11日(水)	市略・武谷先生 26名
5月12日(木)	国文・土井先生 49名
5月12日(木)	現応・堀先生 27名
5月13日(金)	市略・小野瀬先生 25名
5月18日(水)	市略・菅野先生 23名
5月19日(木)	商・吉田先生 33名
5月20日(金)	経営・藤原先生 25名
5月20日(金)	日本・菅野先生 15名
5月23日(月)	政治・持丸先生 19名
5月23日(月)	GM・平井先生 41名
5月24日(火)	日本・菅野先生 36名
5月26日(木)	国文・田中先生 44名
5月26日(木)	現応・明石先生 25名
5月27日(金)	経営・岸田先生 25名
5月27日(金)	法A・山本先生 37名
5月27日(金)	市略・中野先生 24名
5月30日(月)	政治・持丸先生 23名
5月30日(月)	政治・深井先生 40名

5月31日(火)	日本・佐藤先生 38名
5月31日(火)	経済・水野先生 31名
6月2日(木)	英米・湯浅先生 44名
6月2日(木)	英米・鈴木先生 44名
6月2日(木)	経済・羽島先生 23名
6月7日(火)	経営・中川先生 25名
6月7日(火)	外国・大城先生 23名
6月9日(木)	現応・吉田先生 22名
6月10日(金)	経済・鄭先生 34名
6月14日(火)	法A・笛田先生 36名
6月14日(火)	医療・名古先生 17名
6月16日(木)	商・栗木先生 33名
6月17日(金)	経営・渡辺先生 28名
6月18日(土)	総合・松田先生 22名
6月20日(月)	仏教・大澤先生 30名
6月21日(火)	法A・畠山先生 38名
6月21日(火)	医療・名古先生 15名
6月22日(水)	仏教・徳野先生 26名
6月22日(水)	商・中濟先生 25名
6月24日(金)	商・小西先生 28名
6月27日(月)	仏教・村上先生 36名
6月27日(月)	商・姉齒先生 30名
6月28日(火)	医療・名古先生 15名
6月29日(水)	仏教・程先生 33名
6月30日(木)	現応・松田先生 26名
7月1日(金)	経営・明石先生 14名
7月4日(月)	経営・豊田先生 29名
7月12日(火)	考古・藤野先生 16名
7月12日(火)	考古・角道先生 18名
7月12日(火)	医療・名古先生 17名
7月14日(木)	現応・岩波先生 27名
7月20日(水)	仏教・武井先生 29名
7月21日(木)	現応・大前先生 19名
7月21日(木)	法・個別 18名
7月22日(金)	法・個別 2名
7月22日(金)	経済・溝手先生 3名

・その他授業

5月31日(火)	国文・近衛先生 16名
6月8日(水)	市略・小野瀬先生 20名
6月15日(水)	市略・武谷先生 13名
7月11日(月)	歴史・小泉先生 20名
10月5日(水)	経済・長山先生 10名
10月25日(火)	仏教・大澤先生 2名
10月25日(火)	地理・小田先生 11名
10月26日(水)	経済・長山先生 11名
11月1日(火)	地理・高橋先生 23名
11月7日(月)	総合教育・小池先生 8名
11月10日(木)	総合教育・小池先生 16名
11月16日(水)	地理・高橋先生 6名
11月17日(木)	仏教・大澤先生 41名
11月30日(水)	経済・長山先生 8名

2. 博物館活動報告

12月5日(月)	社会科教育法Ⅱ鈴木先生 18名
12月13日(火)	近衛先生授業(版木刷り見学) 15名
12月15日(木)	近衛先生授業 16名

⑦博物館資料の活用

(1)資料の掲載

【曹洞宗大學朝鮮留学生関係資料】

佐藤厚「一九一〇年代、曹洞宗で学んだ四人の朝鮮留学生—李混愷、金晶海、李智光、鄭晁震—」(『駒澤大学仏教学部研究紀要』第80号)(令和4年3月31日発行)

【日章旗 学徒出陣(1943年)】

工藤英勝「衛藤即応「出陣学徒壮行の辞」再読—その記録と記憶の空隙—」(『曹洞宗総合研究センター第23回学術大会紀要』曹洞宗総合研究センター)(6月30日発行)

『仏教新聞』仏教新聞社(韓国)(4月27日発行)

【涅槃図】

鳥居本幸代『お守りを読む 日本人は何を願ってきたのか』春秋社(11月25日発行)

【忽滑谷快天肖像写真】

『千夜千冊エディション 戒・浄土・禅』株式会社KADOKAWA(11月21日発行)

【正法眼蔵嗣書】

『NST新潟総合テレビ「良寛さんの帰郷」』株式会社コム(12月31日放送)

(2)資料調査・資料閲覧

【曹洞宗大学一覧】

台湾精華大学/台湾文学所

(3)資料貸出

・なし

(4)その他

・なし

⑧渉外

本年度も、10月29日(土)～11月6日(日)の期間に、東京都教育委員会主催「東京文化財ウィーク2022」に協力する形で、「東京都選定歴史的建造物の公開事業」に参加した。

「わくわくぜんぱく探検ジャー」

期 間：12月15日(木)～令和5年3月31日(金)

対 象：小・中学生(自称含む)

世田谷区教育委員会が開催する「わくわくウィンタープラン」に協力し「わくわくぜんぱく探検ジャー」を開催した。小・中学生に向けたワークシートを作成した。



駒沢オリンピック公園「駒沢ファンタジアラリー」

期 間：11月1日(火)～令和5年3月6日(月)

駒沢オリンピック公園「駒沢ファンタジアラリー」のスポットとして協力した。クイズを提供し、スタンプラリー参加者に博物館または大学に立ち寄る機会になるようにした。11月27日(日)駒沢オリンピック公園中央広場のリアルイベントにもブースを初出展した。



⑨広報・紹介・取材協力など

(1)博物館紹介

・『世田谷ライフ6号』 EDITORS(4月27日発行)

・クラウドファンディング紹介

『仏教タイムス2944号』 仏教タイムス社(6月2日発行)

・開校140周年開館20周年紹介

2. 博物館活動報告

『仏教タイムス 2946号』 仏教タイムス社（6月16日発行）

- ・クラウドファンディング紹介

『禅の友 7月号』 宗務庁（7月1日発行）

- ・『BRUTUS 8/1号』 マガジンハウス（7月15日発行）
- ・クラウドファンディング達成紹介

『仏教タイムス 2951号』 仏教タイムス社（7月21日発行）

- ・ナイトミュージアム紹介

『区報 せたがや 1851号』 世田谷区（8月1日発行）

- ・『東京レトロ建築さんぽ』 エクスナレッジ（10月20日発行）

・『週刊ダイヤモンド』 株式会社ダイヤモンド社（11月5日発行）

(2) 展示紹介

- ・企画展「書でたどる良寛の足跡」紹介

『鉢の子たより 35号』 東京良寛会（4月）

- ・大学史展示「特集展 24 駒大相撲部のあしあと」紹介

『相撲 7月号』 ベースボールマガジン社

- ・企画展「開校 140 周年特別公開「駒澤大学貴重図書」—駒澤大学図書館のあゆみ—」3期紹介

『区報 せたがや 1858号』 世田谷区（10月1日発行）

- ・企画展「開校 140 周年特別公開「駒澤大学貴重図書」—駒澤大学図書館のあゆみ—」紹介

『禅の友 11月号』 宗務庁（11月1日発行）

- ・特別公開「大涅槃図」紹介

『区報 せたがや 1872号』 世田谷区（令和5年2月15日発行）

- ・特別公開「大涅槃図」、ギャラリートーク紹介

『中外日報 28847号』 中外日報社（令和5年2月22日発行）

- ・特別公開「大涅槃図」、ギャラリートーク紹介

『仏教タイムス 2977号』 仏教タイムス社（令和5年2月23日発行）

(3) セミナー紹介

- ・第41回禅博セミナー紹介

『区報 せたがや 1855号』 世田谷区（9月15日発行）

- ・第41回禅博セミナー紹介

『仏教タイムス 2961号』 仏教タイムス社（10月13日発行）

- ・第42回禅博セミナー紹介

『仏教タイムス 2971号』 仏教タイムス社（令和5年1月12日発行）

3. 受贈図書交換先

当館の開設以来、様々な機関、個人より貴重な文献資料をご寄贈いただいている。令和4年度には、以下の機関より図書を受贈した。(以下五〇音順・敬省略)

<大学博物館>

大阪大谷大学博物館
学習院大学史料館
金沢大学資料館
関西学院大学博物館
九州産業大学美術館
熊本大学五高記念館
慶應義塾ミュージアム・コモンズ
國學院大學博物館
埼玉県入間郡毛呂山町教育委員会
実践女子大学香雪記念資料館
昭和女子大学光葉博物館
西南学院大学博物館
玉川大学教育博物館
帝京大学総合博物館
東京家政学院生活文化博物館
東京家政大学博物館
同志社大学歴史資料館
東北大学史料館
東北大学総合学術博物館
東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館
南山大学人類学博物館
日本工業大学工業技術博物館
福澤諭吉記念慶應義塾史展示館
明治学院歴史資料館
明治大学博物館
立教学院展示館
立正大学博物館
立正大学ロータスギャラリー特別展示室
立命館大学国際平和ミュージアム

<大学・学校>

追手門学院大学
学習院大学学芸員課程委員会
九州大学大学文書館
京都大学大学文書館
慶応義塾大学附属研究所斯道文庫慶應義塾大学アート・センター
慶應義塾図書館
慶應義塾福沢研究センター
皇學館大学研究開発推進センター
國學院大學学術資料センター
西南学院大学
佛教大学法然仏教学研究センター

<博物館>

飯田市美術博物館
伊豆の国市郷土資料館

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館
越前町織田文化歴史館
大磯町郷土資料館
金沢市立玉川図書館近世史料館
鎌倉国宝館
かみつけの里博物館
行田市郷土博物館
清瀬市郷土博物館
公益財団法人致道博物館
公益財団法人日本相撲協会相撲博物館
公益財団法人野球殿堂博物館
国立歴史民俗博物館
酒井酒造美術館・一般財団法人五橋文庫
真田宝物館
市立市川歴史博物館
杉並区立郷土博物館
杉並区立郷土博物館分館
袖ヶ浦市郷土博物館
たましん美術館
茅野市神長官守矢史料館
茅野市八ヶ岳総合博物館
千葉市立郷土博物館
調布市郷土博物館
調布市武者小路実篤記念館
土浦市立博物館
帝国データバンク史料館
十日町市博物館
独立行政法人国立印刷局お札と切手の博物館
豊島区立郷土資料館
飛ノ台史跡公園博物館
長崎歴史文化博物館
那須野が原市那須野が原博物館
奈良国立博物館
新潟県立歴史博物館
沼津市明治史料館
沼津市歴史民俗資料館
練馬区立石神井公園ふるさと文化館
野田市郷土博物館・市民会館
福岡市美術館
船橋市郷土資料館
文京ふるさと歴史館
宮代町郷土資料館
八千代市立郷土博物館
山梨県立考古博物館
郵政博物館
横浜市歴史博物館
吉村昭記念文学館
UR都市機構集合住宅歴史館

<その他団体>

板橋区教育委員会事務局生涯学習課文化財係
一般財団法人良寛会
黄檗文化研究所『黄檗文華』編集事務局
株式会社 EDITORS

3. 受贈図書交換先

株式会社エクスナレッジ
株式会社 KADOKAWA
株式会社クマヒラ・ホールディングス
株式会社春秋社
株式会社ダイヤモンド
株式会社マガジンハウス
公益財団法人渋沢栄一記念館財団
公益財団法人日本交通文化協会くれあーれにゅーす編集室
公益財団法人日本博物館協会
公益財団法人文化財虫菌害研究所
杉並区教育委員会事務局
青龍寺
世田谷区政策経営部政策企画課区史編さん担当
禅定寺
曹洞宗宗務庁
台東区教育委員会生涯学習課
千代田区地域振興部文化振興課文化財係
東京都教育委員会
東京都教育庁地域教育支援部管理課
東京都博物館協議会
東京良寛会
独立行政法人日本芸術文化振興会日本博事務局
独立行政法人国立文化財活用センター
長野市教育委員会文化財課松代文化施設等管理事務所
西尾市教育委員会事務局文化財課市史編さん室
見附市教育委員会

<個人>

今井豪照
坂本和昭
工藤英勝
佐藤厚

4.令和4年度 禅文化歴史博物館 展示・催事一覧

期 間	名 称	総入館者数 (コンテンツ視聴者数)	図録・配布物	開館状況	備 考	配信URL
●1F常設展示室						
3月23日(水)24日(木)、4月1日(金)～8日(金) (学内) 4月4日(月)～7日(水)(学外)	春季特別公開「正法眼蔵嗣書」	432	有	一般事前予約	3月23、24日の来館者込み	
5月9日(月)～12月22日(木)	開校140周年特別公開「駒澤大学貴重図書」－駒澤大学図書館のあゆみ－☆	11,298	-	一般事前予約 (10月1日より事前予約なし)		
6月1日(月)～12月22日(木)	開校140周年記念特別展示「曹洞宗両大本山永平寺・總持寺貴首の墨蹟」	10,033	-	一般事前予約 (10月1日より事前予約なし)		
12月5日(月)～12月17日(土)	特別公開「出山釈迦図」	700	有	-		
1月16日(月)～7月28日(金)	開校140周年特別展示「『正法眼蔵嗣書』の成立～草案本と修訂本～」	1,165	有	-	令和4年度来館者数	
2月16日(木)～2月27日(月)	特別公開「大涅槃図」☆	224	有	-		
●2F企画展示室						
5月9日(月)～11月19日(土)	開校140周年特別公開「駒澤大学貴重図書」－駒澤大学図書館貴重図書展－☆	10,074	-	一般事前予約 (10月1日より事前予約なし)	【一期】5月9日(月)～6月18日(土) 「歴史」「禅・仏教」 【二期】6月23日(木)～7月29日(金) 「文学」「禅・仏教」 【三期】10月3日(月)～11月19日(土) 「社会科学・自然科学」「禅・仏教」	
11月28日(月)～12月17日(土)	第16回博物館学講座企画展「ひろがるお茶－日本における喫茶文化の展開－」	971	-	-		
●大学史展示室						
4月18日(月)～7月29日(金)	特集展24 駒大相撲部のあしあと	6,415	有	一般事前予約		
10月15日(土)～3月24日(金)	特集展25 駒大140年のあゆみ―初公開！設置認可書―	4,550	有	-		
●催事						
4月1日(金)～8日(金)(学内) 4月4日(月)～7日(水)(学外)	釈尊降誕会 花まつり	299	有	一般事前予約		
6月1日(水)	開館20周年記念法要(禅博成人式)	135	-	学内者のみ	対面:58 オンライン:33(当日)	https://youtu.be/kcI8fyW4b34
6月6日(月)	開館20周年記念音楽会 吹奏楽部	71	-	学内者のみ	対面:59 オンライン:57(当日)	https://www.youtube.com/watch?v=hKvjzM6PNSQ
6月7日(火)	開館20周年記念音楽会 合唱団	95	-	学内者のみ	対面:36 オンライン:21(当日)	https://www.youtube.com/watch?v=e-HvXRMcCCM
6月24日(金)	館長コラボトーク「ゆるベンガーZ」	170	-	対面:学内者のみ オンライン配信:一般	対面:20 オンライン:150(当日)	https://youtu.be/ShqHIMFAM44
7月13日(火)～7月17日(日)	ふれあい七夕祭り	665	-	学内者のみ	対面:598 オンライン短冊:67	

8月6日(土)	ナイトミュージアム「ぜんぱくになにかようかい？」☆	133	有	事前予約	近隣小中学生・その保護者	
11月4日(金)	駒澤大学開校140年記念ミステリーバスツアー2022	21	有	学生のみ	※参加費 一人1000円	
11月5日(土)～19日(土)	秋季特別公開道元禅師真筆『正法眼蔵嗣書』公開	1,498	有	-		
2月17日(金)	村松館長のギャラリートーク「涅槃図のアナザーストーリー」	49	有	ハイブリッド	対面:20 オンライン:29	https://www.youtube.com/live/HUxaS_vf1YU?feature=share
●セミナー						
10月8日(土)	第41回禅博セミナー 建築編「駒澤大学耕雲館(旧図書館)に見る百年前のインフルエンサー」☆	40	-	ハイブリッド	対面:9 オンライン:31	https://www.youtube.com/live/pi0Amkbzhkl?feature=share
10月22日(土)	第41回禅博セミナー 歴史編「図書館・書物・読書—その源流をたどる—」☆	16	-	ハイブリッド	対面:8名 オンライン:8	https://www.youtube.com/live/vrQLgWJO4BU?feature=share
12月8日(木)	第36回禅博実践セミナー「臘八坐禅」	50	有	ハイブリッド	坐禅堂での参加者は29人(学内19・一般10)、オンライン配信の視聴数は21	https://www.youtube.com/live/LnQ9u5oRVN0?feature=share
1月21日(土)	第42回禅博セミナー「『正法眼蔵嗣書』について」	62	-	ハイブリッド	対面:4 オンライン:58	https://www.youtube.com/live/eKIKLP2WBYE?feature=share
●動画配信						
4月4日(月)公開	禅文化歴史博物館の花まつり	211	-	オンライン配信	4/27現在の視聴者数	https://youtu.be/VTGgWR6C0RA
5月27日(金)公開	資料紹介「涅槃図のダウト」	249	-	オンライン配信	4/27現在の視聴者数	https://youtu.be/gznJl_ua7Ac
●その他						
4月19日(火)～	Google Arts & Culture公開	-	-			https://artsandculture.google.com/partner/the-museum-of-zen-culture-and-history-komazawa-university
5月9日(月)～7月8日(金)	開校140周年・開館20周年記念事業『正法眼蔵嗣書』草案本レプリカ作製	126	-	一般	募金申し込み件数	
11月1日(火)～3月6日(月)	駒沢ファンタジア「アプリdeポイントラリー」への協力	-	-		公益財団法人 東京都公園協会が主催 11月27日(日)駒沢オリンピック公園中央広場のリアルイベントにもブース初出展	
12月13日(火)・14日(水)	『正法眼蔵辨註』版木摺り作業の見学	33	-	学内者のみ	学生22人・教職員11人	
12月15日(木)～3月31日(金)	世田谷区教育委員会「わくわくウインタープラン(令和4年度)」への協力	-	有		小・中学生を対象に「わくわくぜんぱく探検ジャー! 2022」としてワークシート形式での参加	
1月28日(土)	クラウドファンディング 支援者限定ギャラリートーク	8	-	オンライン配信	8視聴	

※ ☆:世田谷区教育委員会後援有り

※ 特記されていない展示・催事は無料